

第120回東北地方交通審議会  
船員部会議事要録

平成30年10月26日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会 第120回船員部会

日 時 平成30年10月26日（金） 13：30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員：高橋（真）部会長、増田部会長代理（欠席）、

豊田委員、森委員

労働者委員：熊谷委員、高橋（雅）委員、津田委員

使用者委員：勝倉委員（欠席）、白幡委員、平岡委員

運輸局：畠山海事振興部長（欠席）、丹藤海事振興部次長

佐藤船員労働環境・海技資格課長

柳田船員労政課長、村林労政課専門官

大友労政係長

## 議 題

（1）管内の雇用等の状況について

（2）その他

## （資料）

- 資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料（8月分）
- 資料2 新規求人・求職数（東北管内：3年対比）
- 資料3 有効求人・求職数（東北管内：3年対比）
- 資料4 新規求人・求職数（全国）
- 資料5 有効求人・求職数（全国）
- 資料6 有効求人倍率（東北管内）
- 資料7 有効求人倍率（全国）
- 資料8 平成30年度最低賃金専門部会開催予定日
- 資料9 新聞情報

◎開 会

【丹藤海事振興部次長】

〔第120回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料の確認〕

◎議 事

(1) 管内の雇用等の状況について

【高橋（真） 部会長】

それでは、議事に入ります。

議事次第の「議題（1）管内の雇用等の状況について」、事務局から報告をお願いします。

〔柳田船員労政課長から資料1から資料7に基づき説明〕

【高橋（真） 部会長】

今の報告について意見、質問ありますか。

【高橋（雅） 労働者委員】

3ページ目の東北管内取扱件数総括表の中で、商船等その他の求人が18件と大分増えたが、この内訳はどのような業種の船ですか。

【柳田船員労政課長】

引船とタグボートです。ハーバータグと作業船が半分半分という状況です。

職種については、それぞれ甲板職員、甲板部員と、機関部は職員で機関長、機関士の求人が出ています。

【高橋（雅） 労働者委員】

ハーバータグは、限られたところになると思うがどこか。

【柳田船員労政課長】

秋田と福島です。

## (2) その他

### 【高橋（真） 部会長】

次に「議題（2） その他」に入ります。

資料8について、事務局から説明をお願いします。

〔柳田船員労政課長から資料8に基づき説明〕

### 【高橋（真） 部会長】

今の説明について意見、質問ありますか。

なければ、次に、委員の皆様から情報提供をお願いします。

最初に労働者委員からお願いします。

### 【高橋（雅） 労働者委員】

1月6日から9日まで全日本海員組合の全国大会が、東京の海員組合研修施設マリナーズコート東京において開催されます。その中で、活動の基調として、活動の内容については、ほとんどこれまでの内容を踏襲していますが、その中に幾つか女性船員のことについて、追加になっている部分があります。また、2年に1回ですので、役員の選挙もあります。

### 【津田労働者委員】

中型イカ釣り漁船の外国漁船について、先月あたりまではあまり見えていなかったが、ここに来て、日本海の大和堆付近の漁場で急増しているということです。去年は木船が主流で、数百隻という話でしたが、今年に限っては鋼船も出てきて、そちらも多く日本漁船の安全操業を脅かしているという情報がありました。

### 【熊谷労働者委員】

今月、遠洋マグロ船の会社ですが、後継者、特に職員がいないということで、今期の漁には出航しないということがありました。

また、当方の担当船は7隻ありますが、遠洋マグロ船に関しては、平均年齢が65歳ということで、各船主とも後継者確保に躍起になっているが、なかなか今はいないという現状です。

各地区そういう状況だと思いますが、特に遠洋船になればなるほどそういう状況です。近海とか沿海では、まだ希望する人もいるが、航海が長い遠洋となれば、なかなか入ってくる人もいないという状況です。

#### 【高橋（真） 部会長】

次に、使用者委員から情報をお願いします。

#### 【平岡使用者委員】

内航海運のプライスリーダーである新日鉄住金の元請のオペレーターで、子会社である日鉄住金物流が10月から499総トン型の貨物船の用船料を2%程度、月間にして25万円ですがアップしました。今年の4月にも499総トン型の用船料を3%程度、月間にして30万円をアップしていましたが、年度内に2回用船料を改定するというのは今まであまりなかったことです。その背景には、予想以上に深刻化している船員確保問題など、オーナー経営に考慮してのアップだと思います。実際には、春の場合も4月から用船料を30万円アップしたが、翌月の5月になってから、4月にさかのぼって運賃も改善したということで、今回も先に用船料をアップしたということは、いずれ新日鉄のほうで料金もアップするのではないのかなと思います。そうしないとオペレーターも燃料費の高騰もあり、なかなか用船料をアップするのは難しい状況にあります。船員問題を解決するためには、運賃の改定が不可欠であり、新日鉄住金はプライスリーダーなので、内航海運全体に波及することを期待したいと思います。

#### 【白幡使用者委員】

2020年のオリパラに向けて、バリアフリー法の改定があり、これまで定期航路にだけ適用だったものが不定期航路にも適用ということに決まっています。ただ、小さい船で事業を展開している方々にとって、小さい船にバリアフリー法の網をかけられると、非常に経営的に厳しいという声が多くあり、海事局とも話をしていますが、そのトン数のラインをどの辺に決めるのかということのお願いを今しているところです。今後、障害者団体の方々に協力をいただきながら、何トン以上適用という形になってくるものと思います。東北もそうですが、小さい船で商

売をしている事業者が圧倒的に多く、その網をかけられるといろいろな制約が出てきますので、その辺が我々中小の経営者としては、最も気になる部分です。

**【高橋（雅）労働者委員】**

全国近海カツオマグロ漁業者協会における近海カツオマグロ地域プロジェクトの中で、気仙沼地区部会が8月31日にできました。プロジェクトとして、水産庁の漁業構造改革総合対策事業の中で、現在も6社8隻が現存の船を利用し、水揚げの調整、収益性の向上という事業をやっています。それを今度は全国近海カツオマグロ漁業者協会のプロジェクトということで、その6社8隻を経営統合した上で、新会社を設立し、今後3年間で3隻の新造船をつくるということです。この漁業構造改革総合対策事業の中に、今年度より資源管理労働条件改善型漁船の計画的効率的導入の実証事業というのが加わり、その中でやっていくということで、早ければ来年の2月くらいから新造船ができるということです。

ただ、これについては、この計画案が中央協議会で通ればの話です。今の119トン型から計画では145トン型とこの船は大きくなるということです。

**【高橋（真）部会長】**

今のカツオマグロの新造船の話は、先ほど熊谷委員が言った遠洋も絡む話ですか。

**【高橋（雅）労働者委員】**

いいえ、これは近海船です。

**【白幡使用者委員】**

自動運航船ルール整備ということで、自動で航行できる船舶の導入の検討が始められるという新聞記事がありました。現在、300トン以上の船であれば、AIS自動識別装置を積んでいるが、小さい漁船等が操業されている航路において、こういう自動運航が可能なのか、むしろ小さい船にもルールを課すような形のものを導入していかないといけないのではないのかと思います。漁船が至るところで操業しているとルールを守りAISをつけている船にとっては、非常に脅威です

ので、それが今後の課題になってくると思います。

**【高橋（真） 部会長】**

A I S 漁船をつくるというのは、船員不足も絡んでのことですか。

**【白幡使用者委員】**

ある程度、船員不足も関係あると思います。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

I T F 国際運輸労連の会議がシンガポールであり、出席してきたが、国際的にも自動運航船導入の検討が始まっています。ただし、人はまったくいなくはならないだろうということです。幾らかはオートマチック化しても完全な無人化はないだろうというのが世界的な共通認識であり、少数精鋭になると思います。

**【高橋（真） 部会長】**

韓国の海運会社がコンテナ航路に参入してきたという新聞記事があるが、外国の企業がコンテナ船で入ってくるというのはもう始まっている話なのか、新しく始まった話なのかというのを教えて下さい。

**【高橋（雅） 労働者委員】**

これは現在、八戸港と中国・韓国を結んでいる韓国の海運会社のコンテナ航路の中に、新たに高麗海運という海運会社が参入してきたという記事です。

**【高橋（真） 部会長】**

情報交換は大体終わりましたので、本日の議事は終了といたします。

次回の船員部会は11月30日金曜日の13時30分から、会場はこの4階会議室で開催します。

◎閉 会